日本の主角を担じ、		学科名	学年	教科		科目	単位数	教科	斗書	П	\top	\top
# 50.00 (普通・薬業・商業・海洋	1学年 芸術		美術 I		2	高校生の美術1(日文)		知	的	:
1		科目の目標	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し、発想構想を練り、美術や美術文化に対する見方を深める等創造活動								判断・表現学習に取り組む態	
### (1997年7月19日 1997年7月19日 1997年7月19日	月·考査等	单元名	指導内容	知識・技能【知】	T	主体的に学習に取り組む能度「能】	- 評価方法	補助教材			及	
####################################		紙袋のデザイン 【デザイン】【鑑賞】 アナログ×デジタル	アイデアスケッチ 制作 ポスター、作品鑑賞 色彩について	・実際に販売、使用されている企業の紙袋や商品としての紙袋のデザインを鑑賞し、どのようなデザインがあるかやデザインが必な点が良いか、効果的かなどをまとめることができる。 ・色の性質について学び、色彩がもたらす効果や働きなどを理解する。・著作権について知る。・タブレット端末を使用し、編集作業一連、タブレット端末を使用し、編集作業一連	・実際の行事等で"第三者に手に取ってもらえる"ことを想定したデザインができる。 ・設定したテーマや、想定した利用法に基づき、アイデアスケッチや制作ができる。 ・ポスター作品から、目的・意図・コンセプトが、ターゲットに向けてどのように表現されているのかを考え、新しいものを作り出すという観点に立って、発想や構作り出すという観点に立って、発想や構	・鑑賞活動を通し、生活の中の場面において、自分なりの紙袋へのこだわりやど んな時、どういう風に使うかなどを想定 して、アイデアスケッチや制作を行うこと ができる ・デザイナーが伝達したい内容や美しさ 等の意図や工夫を読み取り深めるよう	ワークシート、スケッチブック ワークシート、スケッチブック 編集データ、生徒観察 ワークシート			0	0 0	
## 24/10 0 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中間考査	を用いたポスター制作	著作権について		想を練ることができる。 ・使用されている色彩から、見る人の心 情や印象、ポスター制作をする上での 色彩選びについて考えをまとめ、新たな		ワークシート					
のコンナットや大大いとど言葉を 別たが、割り返くとかできる。 別に対して書き、 の				ことができる。 ・タブレット端末を使用し、意図に応じて、写真を撮る・加工・保存・ロゴを入れる等、用具の特性を生かすことができ	成し、伝えるためのポスターデザイン案を考案することができる。 ・流通している視覚デザインの役割、効果、コンセプトの概念や効果を考え、造形的なよさや美しさを踏まえ構想を練ることができる。 ・加工した写真をコンセプトに従って、効	作品に仕上げようとブラッシュアップして制作を行うことができる。 ・振り返りの中で、自分の作品に足りないことや、既存の作品や友達の作品と比較した反省をし、作品に反映させるこ	作品、生徒観察 作品、生徒観察			0	0 0 0)
1987 1987			相互鑑賞			のコンセプトや伝えたいことを言葉で表	鑑賞シート、生徒観察				0	
1												
10												
10	9	樹脂粘土を用いた	立体の造形要素 アイデアスケッチ	触れ鑑賞する。 ・自然物や人工物、作品からイメージしたり、感情を表す創造活動に取り組もうとしている。 ・・形り上「使う」という目的を意識し、様々な形のアイデアを出す。 ・・形や質感、量感、重心やバランスなどを考えて全体のイメージを捉えている。 音図「広」にすせ料と由見の独性を生	を考えて、創造的な構想を練っている。 ・樹脂粘土の特性を考えながら、立体表現において面や線・動勢など造形要素 を効果的に表している。 ・質感を意識し、自分の表現を広げた	環境を美しく、また心豊かに生きるため にどのような表現がよいかを考え、意欲	ワークシート、スケッチブック アイデアスケッチ				0 0)
中開考室 10 (株像ダディア表現)【鑑賞)			制作	かして創意工夫し、主題を追求して創造						0		
10 【映像メディア表現】【鑑賞】	10		相互鑑賞			のコンセプトや伝えたいことを言葉で表現したり、振り返ることができる。 ・創造的なよさや美しさを感じ取り、作者 の表現や工夫などについて見方や感じ	鑑賞シート				0	
### ### ### ### ### #### ############		【映像メディア表現】「総営】	經 當	・アニメーションの歴史、種類、アニメー	・アニメーションならではの表現方法を	・制作の指標になる絵コンテを分かりや	ワークシート、スケッチブック			6	0	,
12 12 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15			絵コンテ	ション制作手順について理解する。 ・アニメーションが残像現象や仮現運動 により、動いて見えることを知る。 ・表現の意図に応じて工夫を凝らし、絵	考え主題を生成し、絵コンテに描き起こすことができる。 ・自ら設定した主題をもとに、表現方法 を思い描き、コミカル、ダイナミックなア ニメーションや誇張などの表現につなげ	すく、具体的に表現し、絵コンテを基に制作を進めていくことができる。 ・鑑賞活動を通し、アニメーションが自分 たちの生活にどのような関わりや人々 が心豊かに生きることに繋がっているか	絵コンテ 作品、生徒観察			0	0)
素描 静物デッサン 察力と描写力を廢にことができる。 ・物体や人間の構造を理解する。 ・光源の位置や陰影の向きや形などを・光ッサン対象のよさを感じ取り、モチーフの美しさを工夫し表現する。 ***********************************				ど、用具の特性を生かし、編集作業を行	い動きや内容になるよう、秒数を変えた り、コマを繰り返すなどの表現を活かす	のよさや、アニメーション表現のよさを言 葉で表現したり、振り返りをしたりするこ				0	0 0	
			静物デッサン	察力と描写力を磨くことができる。 ・物体や人間の構造を理解する。 ・光源の位置や陰影の向きや形などを	感じ取り、おおまかな形やポーズを見取り、描写する。 ・デッサン対象のよさを感じ取り、モチー	のよいところや、鉛筆での陰影表現や 光の表現の工夫に気づき、言葉で表現	作品			_)
	3									Ţ		